

論 壇



田幸正邦

10日に、初めてブラックホールの画像がテレビで発表された。アインシュタインの一般相対性理論(1915年)からブラックホールが存在が予言(30年)されて100年後に実体を見た。ここで、アインシュタインのはるか100年前に、ベ

あった。第1楽章は彼女への恋心を大爆発(ビッグバン)させ、凱旋將軍のように馬に乗って宇宙を飛翔する姿が描かれている(リズムの3連打)。悲壮感(短調)を漂わせながらも、恋を成就する強い決意を表明する。

私の思いを受け入れてください」と訴える。しかし彼女はベートーベンを無視して飛翔する。何度も訴えるが、相変わらずの彼女に強烈な多連打を放つて「どうか私の愛を受け入れてくれ」と、訴える。しかし彼女は

万有引力の法則(1666年)を理解していたであろう。恋人の心を得ることができず、苦悩する中、「成就したい」との強い念からブラックホールが生まれた。2014年、英国のケンブリッジ大学クイーンズカレッジであった「芸術、科学および工学に関する国際会議」で、この内容を発表した。参加者が驚嘆した情景が脳裏に焼き付く。

芸術と科学 人類の英知

ベートーベン 優れた宇宙観

トーベンがブラックホールを創造した作品を紹介したい。私はこの曲を「創造力の極限の作品」と極めて高く評価している。

第2楽章は、「愛を告白するベきかどうか?」と、悩む姿が秘められている。シエークスピアの「ハムレット」の心境である。

飛翔するのみであった。このようなヨゼフィーネを見て激怒したベートーベンは、ついに自身の体を徐々に増大させる(多連打)。そして、極限の状態になった瞬間に、強大な重力の渦に巻き込んで(コーダ)、抱き締めるのであった。

ベートーベンはニュートンの

ピアノソナタ第23番へ短調「熱情」は1804年に作曲された。ヨゼフィーネ・ダイム伯爵夫人が未亡人になった直後で

第3楽章は、宇宙を飛翔するヨゼフィーネを追い掛けて、2連打を放つて「ヨゼフィーネ、あなたを心から愛しています!

72歳

(沖縄市、琉球大学名誉教授、